

公認スポーツファーマシスト

～明日から役立つ“アンチ・ドーピングの知識”～

**2020年度日本国内における
ドーピング検査件数は、約何件
だったと思いますか？**



ドーピング検査とは

いつ

競技終了後に行われる**競技会（時）検査**

競技会とは関係ないところで行われる**競技会外検査**

*ドーピングコントロールオフィサー(DCO)と呼ばれる資格を有する検査員が、選手の練習場所に予告なしに訪れます。

どこ

競技会検査：競技会場内のドーピング検査専用の部屋で行われることが多いです。

競技会外検査：自宅、練習場、合宿場所、職場など、さまざまな場所で行われます。選手が居場所情報を提出する際に、5時から23時の間で検査に対応できる60分の時間枠を指定しなくてはなりません。

ドーピングの起原

語源

アフリカ南部の原住民カフィール族が祭礼の時などに飲む強い酒「dop」にあるといわれています（諸説あります）。

⇒「興奮させる飲み物」「麻薬」等の意味で用いられるようになった。

⇒「薬物を使用すること」=「ドーピング」という意味になっていった。

公認スポーツファーマシストとは？

アンチ・ドーピングとは？

公認スポーツファーマシストの仕事

・
・
・



概要

1. 公認スポーツファーマシストとは

2. アンチ・ドーピングとは

3. 公認スポーツファーマシストの仕事

スポーツファーマシストとは

公認スポーツファーマシストの定義

公認スポーツファーマシストは、最新の**アンチ・ドーピング**規則に関する知識を有する**薬剤師**です。**薬剤師の資格を有した方が、（公財）日本アンチ・ドーピング機構**が定める所定の課程（アンチ・ドーピングに関する内容）終了後に**認定される資格制度**です。

認定までの流れとスケジュール

4～5月頃：受講者募集受付

6～7月頃：基礎講習会開催

11～12月頃：実務講習申込受付

12～翌1月頃：e-ラーニング内で実務講習、知識到達度確認試験、認定申請

4月1日：認定

スポーツファーマシストとは

(公財) 日本アンチ・ドーピング機構とは

日本アンチ・ドーピング機構 (Japan Anti-Doping Agency; JADA) は、アンチ・ドーピング活動を通して、スポーツが公正に行われるための基盤を整備し、スポーツのさらなる発展と普及を支え、感動と誇りと活力にあふれたより良い社会の実現を目指しています。

コーポレートロゴ (JADAのロゴ)



スポーツファーマシストとは

公認スポーツファーマシストのメリット

アンチ・ドーピングについて詳しくなれる
スポーツ関連医療機関で活躍できる
教育の現場でアンチ・ドーピング普及、啓発者として活躍ができる

スポーツファーマシストの最も重要な仕事

“ドーピングからアスリートを守ること”

スポーツファーマシストとは

スポーツファーマシストの検索



スポーツファーマシスト検索



すべて

ニュース

画像

地図

マイマップ : ホーム

ワールド



Sports Pharmacist スポーツファーマシスト

[プライバシーポリシー](#) | [よくある質問](#) | [お問い合わせ](#)

約 423,000 件 (0.32 秒)

<https://www3.playtruejapan.org> > search

スポーツファーマシスト会員検索

検索して得た情報の転用・転載を禁止します。
なる場合もスポーツファーマシスト事務局では
病院・診療所勤務：薬局勤務

お薬に関するお問い合わせは
全国のスポーツファーマシストがお答えします。

■住所から絞り込み

都道府県： 郵便番号：

住所入力：

入力例：渋谷区 等

■勤務先名で絞り込み

入力例：〇〇薬局 等

業種：

- 病院・診療所勤務
- 薬局勤務
- ドラッグストア勤務
- 製薬企業勤務
- 大学勤務
- その他

■その他で絞り込み

- 土・日/祝日 対応可
- 夜間対応可(17時～)
- 学校薬剤師
- 英語対応可
- 手話通訳可

※スポーツファーマシスト認定者のうち、情報掲載にご賛同いただいた方のみ掲載しています。※本ページを営業、営利目的や調査研究等のような本ページの目的以外で利用することはご遠慮ください。

※検索して得た情報の転用・転載を禁止します。※掲載内容に関する責任は掲載者であり、いかなる場合もスポーツファーマシスト事務局では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

※本ページに関するお問い合わせは[こちら](#)から

検索

スポーツファーマシストとは

薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



文字サイズ 標準 拡大

よくあるご質問

アスリート&競技団体の方へ	医療関係の方へ	教育関係の方へ	一般の方へ	企業関係の方へ
アンチ・ドーピングとは	ルールと規則違反	事業と活動	JADAについて	FAIR PRIDE

ルールと規則違反

アンチ・ドーピングルール >

アンチ・ドーピングの規程 >

規則違反 >

アンチ・ドーピングの連携 >

アンチ・ドーピングの歴史 >

薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン

印刷用の画面を開く

2020/3/4 更新

薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン

ドーピングのお問い合わせは、原則としてFAXで受け付けています。
電話ではお答えできませんので、次ページの専用用紙をFAX等でお送りください。

名称	FAX番号
日本薬剤師会 アンチ・ドーピング相談窓口	メール(anti-doping@nichiyaku.or.jp)のみ
ほっかいどう・おくすり情報室	011-831-6133
青森県薬剤師会薬事情報センター	017-743-7075
岩手県薬剤師会くすりの情報センター	019-653-4592
宮城県薬剤師会くすりの相談室	022-391-6630
秋田県薬剤師会くすり110番	018-835-2576
山形県薬剤師会薬事情報センター	023-625-3970
福島県薬剤師会薬事情報センター	024-549-2209
茨城県薬剤師会 くすりの相談室	029-306-8040
栃木県薬剤師会薬事情報センター	028-658-9847
群馬県薬剤師会薬事情報センター	027-223-5308
埼玉県薬剤師会情報センター	048-827-0063
千葉県薬剤師会薬事情報センター	043-247-4402
東京都薬剤師会 薬事情報課	03-3295-2333
神奈川県薬剤師会薬事情報センター	045-751-4460
新潟県薬剤師会薬事情報センター	025-281-7735
富山県薬剤師会 くすり相談	076-442-3308
石川県薬剤師会薬事情報センター	076-231-6721
福井県薬剤師会薬事情報センター	0776-61-6561
山梨県薬剤師会薬事情報センター	055-254-3401
長野県薬剤師会医薬品情報室	0263-34-0075

参考：(公財) 日本アンチ・ドーピング機構HP

スポーツファーマシストとは

スポーツドクター・スポーツデンティスト・スポーツ栄養士検索



テキスト 小 中 大

JP / EN

問合せ・FAQ



トップページ>スポーツ指導者>スポーツドクター・スポーツデンティスト・スポーツ栄養士検索

お知らせ

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者概要

公認スポーツ指導者制度の改定について

大学・専門学校での資格取得

講習・試験の免除

登録に関する各種手続き

資格更新のための研修

公認スポーツ指導者総合保険

協議会・会議等

スポーツドクター・スポーツデンティスト・
スポーツ栄養士検索

水泳するならこのクラブ

スポーツ指導者に関するデータ

各種規程ほか

学校運動部活動指導者の実態に関する調査

スポーツ指導における不適切な行為に関する調査

コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム

ATインフォメーション

スポーツ指導者(資格情報)

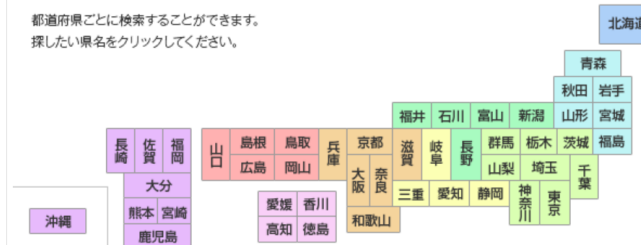
スポーツドクター・スポーツデンティスト・スポーツ栄養士検索

スポーツをする方の健康管理やスポーツによるケガの治療・予防等にあたる「公認スポーツドクター」および「公認スポーツデンティスト」、スポーツ活動における栄養・食事に関するサポートを行う「公認スポーツ栄養士」を都道府県やスポーツ種目、診療科目（スポーツドクターのみ）で検索できます。

本検索ページでは、掲載のご承諾をいただいている方のみ公開しております。

地図から探す

都道府県ごとに検索することができます。
探したい県名をクリックしてください。



種目・科目・都道府県・キーワードで探す

種目や科目など、詳細条件から絞り込んで検索することができます。

※条件は1つから検索可能です。

※スポーツ種目および診療科目は最大10項目までしか選択できません。なお、診療科目はプライマリー領域、スペシャリティー領域のどちらを選択しても検索可能です。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック

The screenshot shows the top navigation bar of the Japanese Pharmaceutical Association website. It includes the association's logo and name, followed by icons and text for various sections: '日本薬剤師会について', '日本薬剤師会の活動', '医薬品情報', '薬局関連情報', '学術大会・研修会', and '広報活動'. Below this is a search bar with the text 'サイト内検索' and a '検索' button, along with buttons for '会員ログイン' and 'ログイン設定はこちら'. The main content area features a colorful geometric pattern background with the title '『薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック 2022年版』について'.

HOME > 日本薬剤師会の活動 > アンチ・ドーピング活動 > 『薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック 2022年版』について

- 日本薬剤師会の活動
- > JPALS
- > 研究倫理
- > 医薬分業について
- > かかりつけ薬剤師・薬局
- > 薬と健康の週間
- > セルフメディケーション
- > 健康食品
- > 健康サポート薬局
- > 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

日本薬剤師会では、意図しないドーピングの防止を目的として、薬剤師のアンチ・ドーピング活動への参画を進めており、国体開催地の薬剤師会が行うアンチ・ドーピング活動への協力等を行っています。その一環として、今般、(公財)日本体育協会スポーツ医・科学委員会アンチ・ドーピング部会、栃木県薬剤師会、その他多くの方々にご協力頂き、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック2022年版」を作成いたしました。

本ホームページではガイドブック全文を公開しておりますので、薬局現場等でご活用ください。
お使いのブラウザによっては、当該PDFファイルの表示が一部乱れることがあります。その際には、ファイルをダウンロードしてのご利用をおすすめいたします。

[薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック2022年版 PDFダウンロード](#)

※アンチ・ドーピングに関する情報につきましては

[世界アンチ・ドーピング機構 \(WADA\)](#)

[日本アンチ・ドーピング機構 \(JADA\)](#)

[日本スポーツ協会](#)

のホームページも合わせてご参照下さい。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック

WADA 禁止表 (2022 年)

常に禁止される物質と方法
(競技会(時)および競技会外)

[禁止物質]

- S0. 無承認物質
- S1. 蛋白同化薬
- S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質
- S3. ベータ2作用薬
- S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬
- S5. 利尿薬および隠蔽薬

[禁止方法]

- M1. 血液および血液成分の操作
- M2. 化学的および物理的操作
- M3. 遺伝子および細胞ドーピング

競技会(時)に禁止される物質と方法

[禁止物質]

- S6. 興奮薬 A: 特定物質でない興奮薬
B: 特定物質である興奮薬
- S7. 麻薬
- S8. カンナビノイド
- S9. 糖質コルチコイド

特定競技において禁止される物質

- P1. ベータ遮断薬

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

I. 常に禁止される（競技会（時）および競技会外）

【禁止物質】

S0. 無承認物質：

この分類におけるすべての禁止物質は特定物質である。

禁止表の以下のどのセクションにも対応せず、人体への治療目的使用が現在どの政府保健医療当局でも承認されていない薬物（例えば、前臨床段階、臨床開発中、あるいは臨床開発が中止になった薬物、デザイナードラッグ、動物への使用のみが承認されている物質）は常に（競技会（時）および競技会外）禁止される。

この分類には、BPC-157を含むが、これに限定するものではなく多くの物質が含まれる。

アンチ・ドーピングとは

TUE（Therapeutic Use Exemption：治療使用特例）申請とは？

アスリートが「**病気やけがの適切な治療**」を目的として、禁止物質や禁止方法を使用する場合には、「特例」として、その使用が認められます。そのルールのことを「TUE（Therapeutic Use Exemption：治療使用特例）」と言います。TUEのルールは、世界統一の国際基準によって、細かく定められています。

例えば、

治療する目的だからといって、全ての禁止物質、禁止方法の使用が認められるわけではありません。

禁止物質を使用しなくても、治療が可能な場合、TUEは認められません。

TUEが認められるためには、少なくとも以下の条件を満たす必要があります。

治療をする上で、使用しないと健康に重大な影響を及ぼすことが予想される。

他に代えられる合理的な治療方法がない。

使用しても、健康を取り戻す以上に競技力を向上させる効果を生まない。

ドーピングの副作用に対する治療ではない。

その他にも、TUE が認められるには、国際基準に定められている条件を満たさなくてはなりません。

* 国際競技連盟から指定されているアスリートの場合は、同連盟にTUE申請をし、それ以外は原則としてJADA TUE委員会へ直接申請します。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

I. 常に禁止される（競技会（時）および競技会外）

【禁止物質】

S3. ベータ2作用薬：

ヒゲナミンは、以下の名称の成分や生薬に含まれるとされています（平成28年12月19日付、JADA事務連絡、2017年禁止表国際基準のHigenamine（ヒゲナミン）に関する注意喚起）。

- ・Norcoclaurine（ノルコクラウリン）＊別名
- ・Demethylcoclaurine（デメチルコクラウリン）＊別名
- ・Tinospora crispa（イボツツラフジ）：東南アジアでは、樹液や葉を薬用として用いる
- ・附子（ブシ）：真武湯、大防風湯、八味地黄丸など
- ・丁子（チョウジ）：治打撲一方、女神散など
- ・細辛（サイシン）：小青竜湯、当帰四逆加呉茱萸生姜湯、立効散など
- ・南天実（ナンテンジツ）：鎮咳作用を目的に民間薬として用いられる。
- ・呉茱萸（ゴシュユ）：温経湯など

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

I. 常に禁止される（競技会（時）および競技会外）

【禁止物質】

S5. 利尿薬および隠蔽薬：

Q.

高血圧治療用の配合剤は禁止されますか？

A.

利尿薬が配合されているものも多く発売されているため、注意が必要です。

Q.

高山病の予防薬は禁止されますか？

A.

アセタゾラミドは禁止物質です。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

I. 常に禁止される（競技会（時）および競技会外）

【禁止方法】

M2. 化学的および物理的操作：

Q.

静脈内注入および/または静脈注射についてどのように考えればいいですか？

A.

静脈内注入および/または静脈注射の考え方

1. 禁止物質を含む点滴が治療のために必要な場合は、TUE申請が必要。
2. 禁止物質を含まず、12時間あたり100mL以内の静脈注射は禁止ではなく、TUEが不要。
3. 禁止物質を含まなくても、静脈内注入および/又は静脈注射で、12時間あたり 100mLを超える場合は禁止。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程（*）、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

*「入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程」の処置の起点となる状況は、救急車内で静脈内注入および/又は静脈注射の処置を開始した場合のみが対象となる。したがって、競技会場等で静脈内注入および/又は静脈注射を開始した場合は、引き続いて 病院に搬送されたとしても遡及的TUE申請が必要。

なお、TUE申請に係る詳細については、JADAにお問合せいただけますよう、お願い致します。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

II. 競技会（時）に禁止される物質と方法

【禁止物質】

S7. 麻薬：

Q.

“Open List”、“Closed List”とは？

A.

「S7.麻薬」のように禁止される物質・方法を限定したセクションを“Closed List”と言い、「類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの」「以下の物質が禁止されるが、これらに限定するものではない」等と記載があり、禁止される物質・方法の代表例が掲載されているセクションを“Open List”と言います。2008年北京オリンピックで金メダルを獲得したジャマイカチームの違反は、当時、禁止表に明記されていなかったメチルヘキサンアミン（S6.B に該当、Open List）が問題となりました。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

Ⅱ. 競技会（時）に禁止される物質と方法

【禁止物質】

S9. 糖質コルチコイド：

Q.

口内炎に用いられるOTC医薬品の口腔内局所使用は禁止されますか？

A.

糖質コルチコイドの口腔粘膜への使用は禁止されます。

Q.

痔疾患用の糖質コルチコイドを含む注入軟膏や坐剤は禁止されますか？

A.

経直腸使用とみなされ禁止されます。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

Ⅱ. 競技会（時）に禁止される物質と方法

【禁止物質】

S9. 糖質コルチコイド：

Q.

糖質コルチコイドを禁止される経路で使用した場合、競技会までどのくらいの期間が必要ですか？

A.

ウォッシュアウト期間を参考にしてください。

ただし、薬物が完全に排出されることを保証するものではありません。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

監視プログラムに掲載されている物質

Q.
監視プログラムの物質は禁止されないのですか？

A.
当該年においては禁止されません。しかし、メルドニウムのように、2015年は監視プログラムだった物質が、2016年に禁止物質となったため違反となった事例もあるので、注意してください。また、監視プログラムに掲載されている物質はモニタリング物質として、検査結果は報告されます。

Q.
蛋白同化薬のエクジステロンとは何ですか？

A.
エクジステロイドの1つで、変態ホルモン、脱皮ホルモンとして知られています。また、ほうれん草などにも少量含まれ、大量生産によりサプリメントとして流通しています。「ほうれん草は筋肉増強のもと」として有名な漫画がありますが、2022年は監視物質で禁止されません。

アンチ・ドーピングとは

薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックのQ&Aはどんな感じ？

監視プログラムに掲載されている物質

Q.

トラマドールは禁止されませんか？

A.

2019年3月1日、国際自転車競技連合（UCI）は、UCI医事規則を改定し、競技会中のトラマドールの使用を禁止しました。

世界アンチ・ドーピング規程に基づく禁止ではないため、禁止表国際基準（Global DRO を含む）には反映されません。

このように、競技団体が決めた規則等については、各競技団体にお問い合わせください。

アンチ・ドーピングとは

アンチ・ドーピングガイドブック以外は？

公益社団法人 日本薬剤師会 Japan Pharmaceutical Association

日本薬剤師会について 日本薬剤師会の活動 医薬品情報 薬局関連情報 学術大会・研修会 広報活動

サイト内検索 検索 会員ログイン ログイン設定はこちら

日本薬剤師会アンチ・ドーピングホットラインへのお問合せ

HOME > 日本薬剤師会の活動 > アンチ・ドーピング活動 > 日本薬剤師会アンチ・ドーピングホットラインへのお問合せ

- 日本薬剤師会の活動
- JPALS
- 研究倫理
- 医薬分業について
- かかりつけ薬剤師・薬局
- 薬と健康の週間
- セルフメディケーション
- 健康食品
- 健康サポート薬局
- 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

更新日：平成30年10月9日

ドーピング禁止物質は、お薬や健康食品等に含まれていることがあります。日本薬剤師会アンチ・ドーピング相談窓口では、選手や監督等の競技関係者や医療関係者からのドーピング禁止物質・禁止方法に関するお問い合わせを受けつけております。以下の注意をお読みの上、お問合せ下さい。

【注意】

- 使用しているお薬等の情報は正確にできるだけ詳しくご記載下さい。
(ご記載いただく情報例)
 1. 氏名
 2. 使用しているお薬などの情報(商品名、成分名、製造・販売社名など)、特に商品名はフルネームを正確にご記載下さい。
 3. 競技種目(特定の競技において禁止されている物質があります)
 4. 電話番号
- お問い合わせは記録に残る形式としてメールでのみ受け付けます。電話ではお答えができませんので、ご了承下さい。
- 土日・祝日にいただいたお問い合わせは、翌日以降、平日の回答となります。あらかじめご了承ください。また、お問い合わせの内容や対応状況によっては、回答にお時間がかかる場合があります。

global DRO あなたの薬は禁止されていますか？

ホーム サーチ ヘルプ よくある質問と回答 (FAQS)

ユーザータイプ 競技 購入国 検索

競技の選択 競技の選択 日本 検索

JADA WEBサイト

CONDITIONS & WARNINGS
are an important part of your search result.

READ THEM CAREFULLY!

JADA WEBサイト



JADAは、ドーピングの無いフェアなスポーツを実現するのみならず、スポーツのコアバリューとスポーツの精神を尊重し、正々堂々と戦うアスリートを守り、真のチャンピオンを育てるための活動を推進しています。

JADA Website / PLAY TRUE 2020

スポーツファーマシスト



薬の確認方法等、Global DROの検索結果についてわからないことがあれば、「JADA公認スポーツファーマシスト」にいつでも相談を！

スポーツファーマシスト検索

スポーツファーマシストの仕事

公認スポーツファーマシストの活動例

医薬品の適正使用とアンチ・ドーピングに関する情報提供
学校教育の現場におけるアンチ・ドーピング情報を介した医薬品の使用に関する情報提供
地域におけるスポーツファーマシストの存在とアンチ・ドーピング活動の周知
国民体育大会に向けての都道府県選手団への情報提供・啓発活動 など

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

1. 胃腸薬

胃腸薬にはヒゲナミンやストリキニーネ（いずれも禁止物質）を含有する生薬チョウジやホミカが成分として含まれているものがあります。

ヒゲナミン（チョウジ）はベータ2作用薬、ストリキニーネ（ホミカ）は興奮薬として禁止され、検出されれば直ちに違反です。

胃腸薬を使う場合は禁止物質が含まれていないことを確認しましょう。

(例)

パンジアス顆粒（第一薬品工業）、ワクナガ胃腸薬G（湧永製薬）、金魚胃腸薬（大和合同製薬）、赤玉はら薬（大和合同製薬） など

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

2. 滋養強壮薬

滋養強壮薬には、禁止物質である蛋白同化薬（テストステロン）及びホルモンの関連物質を含む漢方薬、また、禁止物質であるストリキニーネ（ホミカ）が含まれているものがあります。そして、医薬品以外のいわゆる健康食品として、滋養強壮目的の錠剤やドリンク剤が多数市販されており、これらの中にテストステロン等の関連物質が含まれている可能性も否定できません。国体期間中に限らず、普段から使用しないようにしましょう。

* 蛋白同化薬及び関連物質には、テストステロン、メチルテストステロンの他に、生薬成分である、海狗腎（カイクジン）、麝香（ジャコウ）、鹿茸（ロクジョウ）などがあります。

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

3. 鎮咳去痰薬

市販の鎮咳去痰薬に含まれるトリメトキノール、メトキシフェナミンは禁止物質とみなされます。また、生薬の南天実にはヒゲナミン（禁止物質）が含まれます。

(例)

アスクロン（大正製薬）、新カネドリン錠（廣昌堂）、
セキエース（ダイト）、新トニン咳止め液（佐藤製薬）、
セキカット（ダイト）、フストールシロップA（オール薬品） など

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

使用可能薬リスト 2022 年版 :

1. 解熱鎮痛薬

(例)

成分名	代表的な販売名	販売会社名
アスピリン	バイエルアスピリン	佐藤製薬
アスピリン・合成ヒドロタルサイト	バファリン A	ライオン
アセトアミノフェン	タイレノール A 小児用バファリン C II バファリンルナ J こどもリングルサット	ジョンソン・エンド・ジョンソン ライオン ライオン 佐藤製薬
アセトアミノフェン・イブプロフェン	グレラン・ビット ノーシンアイ頭痛薬	アリナミン製薬 アラクス
アルミノプロフェン	ルミフェン	佐藤製薬
イブプロフェン	イブ リングルアイビー α 200	エスエス製薬 佐藤製薬

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

使用可能薬リスト 2022 年版 :

1. 解熱鎮痛薬

(例)

成分名	代表的な販売名	販売会社名
アセトアミノフェン	こどもパブロン坐薬 キオフィーバ	大正製薬 樋屋奇応丸
イブプロフェン・ブチルスコポ ラミン臭化物	エルペインコーワ	興和
ロキソプロフェンナトリウム水 和物	ロキソニン S ユニペイン L	第一三共ヘルスケア 小林薬品工業
ロキソプロフェンナトリウム水和物・ 酸化マグネシウム	ロキソニン S プラス	第一三共ヘルスケア
ロキソプロフェンナトリウム水和物・ 乾燥水酸化アルミニウムゲル	バファリン EX	ライオン

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

2.総合感冒薬 (例)

成分名	代表的な販売名	販売会社名
イブプロフェン・ジヒドロコデインリン酸塩・グアヤコールスルホン酸カリウム・ジフェニルピラリン塩酸塩・無水カフェイン	ストナアイビー	佐藤製薬
サリチルアミド・アセトアミノフェン・無水カフェイン・プロメタジンメチレンジサリチル酸塩	パイロン PL 顆粒 パイロン PL 錠	シオノギヘルスケア
サリチルアミド・アセトアミノフェン・無水カフェイン・プロメタジンメチレンジサリチル酸塩	パイロン PL 錠ゴールド	シオノギヘルスケア
ル酸塩・デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物・ブロムヘキシン塩酸塩		
クロルフェニラミンマレイン酸塩・アセトアミノフェン・無水カフェイン・ペントキシベリンクエン酸塩・グアヤコールスルホン酸カリウム	新ルルエース ^注 注: 健保組合等の組合員に特別限定販売されている商品で、広く市販されていない。	第一三共ヘルスケア
アンプロキソール塩酸塩・L-カルボシステイン・ジヒドロコデインリン酸塩・アセトアミノフェン・クロルフェニラミンマレイン酸塩・リボフラビン	パブロン S ゴールド W 錠 パブロン S ゴールド W 微粒	大正製薬 大正製薬
アセトアミノフェン・クロルフェニラミンマレイン酸塩・カフェイン水和物	ニシミドン液小児用	日新製薬・滋

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

3. 鎮咳・去痰薬 (例)

成分名	代表的な販売名	販売会社名
ジヒドロコデインリン酸塩・クロルフェニラミンマレイン酸塩・リゾチーム塩酸塩	新ルビカップ	日水製薬
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物・ジプロフィリン	新コンタックせき止めダブル持続性	グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン
L-カルボシステイン・ブロムヘキシン塩酸塩	クールワン去たんソフトカプセル ストナ去たんカプセル エフストリン去たん錠 タイムコール去たん錠	杏林製薬 佐藤製薬 大昭製薬 日邦薬品工業
ジヒドロコデインリン酸塩・グアイフェネシン・クロルフェニラミンマレイン酸塩・無水カフェイン	新ブロン液エース	エスエス製薬
チペピジンヒベンズ酸塩・リゾチーム塩酸塩・d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	ニッシンせき止め顆粒	パナケイア製薬

スポーツファーマシストの仕事

OTCや健康食品等の相談

3. 鎮咳・去痰薬 (例)

成分名	代表的な販売名	販売会社名
デキストロメトルファンフェノールフタリン塩・塩化セチルピリジニウム	エフストリントローチ コデステシントローチ	大昭製薬 アクシス
セチルピリジニウム塩化物水和物・デキストロメトルファンフェノールフタリン塩・グアヤコールスルホン酸カリウム	コデミン G トローチ セキトローチ タイワケシノールトローチ テラポニンセキトローチ ノドロップコフ ベンザブロクトローチ	日新薬品工業 三宝製薬、福地製薬 大和製薬 日新薬品工業 日新薬品工業、高市製薬 アリナミン製薬
ノスカピン・グアヤコールスルホン酸カリウム・塩化セチルピリジニウム	新エスベナントローチ	白石薬品業

スポーツファーマシストの仕事

医療用医薬品の相談(高頻度)

使用可能薬リスト 2022 年版 :

1. 解熱解熱・鎮痛・抗炎症薬 :

カロナール、セレコックス錠、ロキソニン、リリカカプセル、マクサルト など

2. 鎮咳・去痰薬 :

アストミン、アスベリン、メジコン散・錠、ムコダイン、カルボシステイン錠、ムコソルバン、ムコサール、ビソルボン錠・細粒 など

3. 気管支拡張薬・喘息・COPD治療薬 :

ネオフィリン原末・錠、テオドール、ユニフィル LA 錠、テオロング、オノン、キプレス、シングレア、スピリーバ、セレベント、アドエア、シムビコートタービュヘイラー、フルティフォームエアゾール、パルミコート、フルタイド など

スポーツファーマシストの仕事

医療用医薬品の相談(高頻度薬)

使用可能薬リスト 2022 年版 :

4.アレルギー治療薬 :

ポララミン錠・散・シロップ・ドライシロップ、レスタミンコーワ錠、ペリアクチン、アレジオン、インタール、ザジテン、アイピーディ、リザベン、アタラックス、アレグラ、タリオン、ザイザル、クラリチン など

5.抗めまい薬（乗り物酔い予防） :

セファドール、トラベルミン配合錠、ドラマミン錠、メリスロン錠 など

6.止痢・整腸薬 :

アドソルビン原末、ロペミン、ラックビーR 散、ミヤBM、アタバニン散、チアトン、コロネル、ポリフル、イリボー など

スポーツファーマシストの仕事

医療用医薬品の相談(高頻度薬)

使用可能薬リスト 2022 年版 :

7.催眠・鎮静・抗不安薬 :

ハルシオン錠、ルネスタ錠、アモバン錠、マイスリー錠、
レンドルミン、リスミー錠、エバミール錠、ロラメット錠、プロバリン原末
コンスタン錠、ソラナックス錠、ベンザリン、サイレース錠、ワイパックス錠、
セルシン錠・散・シロップ、メイラックス、
デパス、リーゼ、ラボナ錠、ロゼレム錠、ベルソムラ錠 など

8.抗菌薬・抗生物質、抗真菌薬 :

ほとんどの抗菌薬、抗生物質は使用可能。

静脈内注入および/又は静脈注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。

但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

スポーツファーマシストの仕事

医療用医薬品の相談(高頻度薬)

使用可能薬リスト 2022 年版 :

9.ワクチン :

インフルエンザHAワクチン、サーバリックス、ガーダシル、**コミナティ筋注** など

10.耳鼻咽喉科用薬 :

多くの点鼻薬には、ナファゾリンなどの血管収縮剤や糖質コルチコイドなどの競技会（時）禁止物質、またはその関連物質が含まれている。（WADA禁止表 S6.興奮薬、S9.糖質コルチコイド）。ナファゾリン、テトラヒドロゾリン、トラマゾリンなどのイミダゾリン誘導体は、点鼻などの局所使用は許される。しかし、何回も多量に使用して体内に吸収されると、アンチ・ドーピング規則違反が疑われる可能性がある。（WADA禁止表 S6.興奮薬）